

教育グループ 2

平成 28 年度 第 6 回 議事録

【年間テーマ：原点に戻って抑制廃止の教育を検討し実施する】

日付	平成 29年 2月 4日 (土)			
場所	福岡ビル		記録者名：山崎 輝美	
出席者 (敬称略)	酒井 美雪	門山 安子	楠 智加子	
	永野 聡子	小野 寛子	芳中 由美子	
	中島 文江	山崎 輝美		
テーマ	抑制廃止に向けて教育・実践・課題・評価・検証について発表			
結論	<p><教育>・新人、中途スタッフへオリエンテーション・院内外勉強会・委員会活動・事例検討</p> <p><実践>・他職種との連携・カンファレンス・現場での指導</p> <p><課題>・意識の違い・緊急でやむをえない拘束・身体拘束のあり方を考えていく。</p> <p><評価・検証>・患者視点・家族視点・スタッフ視点 ※各視点で分析して評価・検証</p> <p>【発表】⇒手袋作成など工夫したことを写真やイラストを使用してまとめグループで発表。</p> <p>☆身体拘束について教育や取り組みを実践しているが伝言ゲームになり理解されてない現状も問題点としてあり今後も継続的に教育の実践が必要。</p>			
決定事項	抑制廃止の教育を継続的に実践していく。			
備考	リーダー：酒井 美雪			
次回討論項目				

福岡和仁会病院の山崎です。

抑制廃止とケアの質を高める会 事務局

先ほどメールで送信しましたが念のため、FAXで送信します。